

血液製剤関係研究事業一覧

医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業

研究課題名	研究期間 (年度)	主任研究者	所属施設	職名	H20交付 決定額	H21交付 決定額	H22交付 決定額	H23交付 決定額	課題合計
大量出血時の止血能の評価と輸血療法に関する研究	H18～20	高松 純樹	名古屋大学医学部附属病院輸血部	教授	5,000	-	-	-	19,200
献血者の安全確保対策に配慮した採血基準の拡大に関する研究	H18～20	河原 和夫	東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科政策科学分野	教授	5,000	-	-	-	18,500
血液製剤の安全性確保のための技術開発と標準化及び血液製剤の精度管理法の開発に関する研究	H18～20	山口 照英	国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部	部長	1,200	-	-	-	4,100
血液製剤の安全性向上をめざした高圧処理による病原体不活化法の研究	H19～20	岡田 義昭	国立感染症研究所血液・ 安全性研究部	室長	5,000	-	-	-	14,000
ヘモフィラスのための病院内輸血副作用監視体制に関する研究	H19～20	藤井 康彦	山口大学医学部附属病院 輸血部	副部長	6,000	-	-	-	15,000
献血者の増加に資する教育教材の開発とその効果の検証	H19～20	田久 浩志	中部学院大学リハビリ テーション学部	教授	2,160	-	-	-	4,860
第Ⅷ、第Ⅸ因子製剤のインヒビター発生要因に関する研究	H19～21	吉岡 章	奈良県立医科大学医学部	理事長・ 学長	19,500	17,550	-	-	60,997
危機的出血に対する輸血ガイドライン導入による救命率変化および輸血ネットワークシステム構築に関する研究	H19～21	稲田 英一	順天堂大学医学部	教授	12,800	11,520	-	-	40,320
フィブリノゲン製剤等の納入先医療機関における製剤の使用実態及び当該製剤を使用した患者における肝炎ウイルス感染等の実態に関する研究	H20	山口 照英	国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部	部長	148,000	-	-	-	148,000
献血者でのHBV-DNA陽性血におけるデルタ肝炎ウイルス感染の実態	H20	八橋 弘	長崎医療センター臨床研究 センター治療研究部	部長	2,000	-	-	-	2,000
院内血液製剤の適正な製造体制・順守基準に関する研究	H20～21	大戸 斉	福島県立医科大学医学部	教授	6,660	6,000	-	-	12,660
日本における血液製剤の副作用サーベイランス体制の確立に関する研究	H20～21	浜口 功	国立感染症研究所血液・ 安全性研究部	部長	5,000	4,500	-	-	9,500
血液製剤の安全性向上のために実施される肝炎ウイルス等検査法の精度管理評価に関する研究	H20～21	水澤 左衛子	国立感染症研究所血液・ 安全性研究部	主任研究 官	1,700	1,700	-	-	3,400
献血者の安全性確保と安定供給のための新興感染症等に対する検査・スクリーニング法等の開発と献血制限に関する研究	H20～22	倉根 一郎	国立感染症研究所ウイル ス第一部	部長	8,000	7,200	8,000	-	23,200
輸血副作用の原因遺伝子ハプトグロビン欠失アリルの迅速簡便な診断法の確立と輸血前診断への臨床応用	H20～22	神田 芳郎	久留米大学医学部	教授	5,000	4,500	3,500	-	13,000
輸血副作用把握体制の確立・特に免疫学的副作用の実態把握とその対応	H20～22	高本 滋	愛知医科大学医学部輸血 部	教授	6,500	5,850	7,000	-	19,350
献血者でのHBV-DNA陽性血におけるデルタ肝炎ウイルス感染の実態に関する研究	H21	八橋 弘	長崎医療センター臨床研究 センター治療研究部	部長	-	2,000	-	-	2,000
献血者確保のための効果的な広報手法の開発に関する実証研究	H21～22	田久 浩志	中部学院大学リハビリ テーション学部	教授	-	2,160	2,160	-	4,320
術中大量出血時の凝固障害機序の解明と止血のための輸血療法の確立 -手術中の大量出血をいかにして防ぐか-	H21～23	荻野 均	東京医科大学外科学第二 講座	主任教授	-	5,000	6,000	6,000	17,000
赤血球製剤を含めた血液製剤の病原体不活化法の開発と不活化評価法の開発	H21～23	岡田 義昭	国立感染症研究所血液・ 安全性研究部	室長	-	5,000	6,700	6,030	17,730
医療機関内輸血副作用監視体制に関する研究	H21～23	藤井 康彦	山口大学医学部附属病院	准教授	-	6,000	9,500	7,600	23,100
採血基準の見直しと献血者確保の方策に関する研究	H21～23	河原 和夫	東京医科歯科大学大学院 歯学総合研究科	教授	-	5,000	6,000	5,400	16,400
輸血用血液製剤に対する副作用を生じない病原体不活化技術の開発に関する研究	H21～23	山口 照英	国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部	研究員	-	8,000	8,240	7,370	23,610
献血推進のための効果的な広報戦略等の開発に関する研究	H21～23	白阪 琢磨	大阪医療センター臨床研究 センターエイズ先端医療 研究部	部長	-	5,390	5,000	4,000	14,390
新生児輸血療法の安全性、有効性、効率性の向上に関する研究	H22	星 順隆	東京慈恵医科大学医学部	教授	-	-	6,600	-	6,600
輸血用血液製剤及び血漿分画製剤投与時の効果的なインフォームド・コンセントの実施に関する研究	H22～24	牧野 茂義	国家公務員共済組合連合 会虎ノ門病院輸血部	部長	-	-	5,600	8,600	14,200
我が国における新規ヒトレトロウイルスXMRVの検査法確立等に関する研究	H22～24	浜口 功	国立感染症研究所血液・ 安全性研究部	部長	-	-	6,000	6,000	12,000
血液製剤の安全性確保と安定供給のための新興・再興感染症の研究	H23～25	倉根 一郎	国立感染症研究所	副所長	-	-	-	6,000	6,000
血液製剤への核酸増幅検査(NAT)の実施及びその精度管理に関する研究	H23～25	内田 恵理子	国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子細胞医薬部	室長	-	-	-	5,000	5,000
合計					239,520	97,370	80,300	62,000	570,437

地球規模保健課題推進研究事業

研究課題名	研究期間 (年度)	主任研究者	所属施設	職名	H20交付 決定額	H21交付 決定額	H22交付 決定額	H23交付 決定額	課題合計
アジア諸国における血漿分画製剤の製造体制の構築に関する研究	H23～25	河原 和夫	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科	教授	-	-	-	20,000	20,000
我が国の経験を踏まえた開発途上国における献血制度の構築と普及に関する研究	H23～25	宮崎 泰司	長崎大学医歯薬学総合研究科	教授	-	-	-	7,000	7,000
合 計					0	0	0	27,000	27,000

政策創薬総合研究事業【人工血液開発関連課題】

研究課題名	研究期間 (年度)	主任研究者	所属施設	職名	H20交付 決定額	H21交付 決定額	H22交付 決定額	H23交付 決定額	課題合計
ヒトES細胞を用いた安全な人工血液の開発に関する研究	H18～20	湯尾 明	国立国際医療センター研究所	部長	7,000	-	-	-	20,475
血管炎治療のための人工ポリクローナルグロブリン製剤の開発と安全性確保に関する研究	H18～20	鈴木 和男	千葉大学	特任教授	20,000	-	-	-	69,125
人工酸素運搬体の臨床応用に関する研究	H18～20	堀之内 宏久	慶應義塾大学	准教授	41,600	-	-	-	132,891
治療薬としてのヒトモノクローン抗体製剤化に関する研究	H18～20	黒澤 良和	藤田保健衛生大学総合医科学研究科	所長、教授	9,000	-	-	-	28,491
赤血球・酸素輸液の有効利用を目的としたヒト組換え型アルブミン修飾製剤の開発	H18～20	末松 誠	慶應義塾大学医学部	教授	11,000	-	-	-	35,700
臨床応用可能な人工血小板としてのH12結合微粒子のin vivo評価	H18～20	半田 誠	慶應義塾大学医学部	准教授	42,900	-	-	-	141,295
血小板の高効率試験管内産生に向けた基盤技術の確立	H20～22	高木 智	国立国際医療センター研究所	部長	15,000	10,500	10,500	-	36,000
人工赤血球のICU使用を目的とした最適化およびME技術の改良	H20～22	武田 純三	慶應義塾大学	教授	15,000	10,500	10,500	-	36,000
安全なヒトiPS細胞を用いたテラノイド血液細胞の作成に関する研究	H21～23	湯尾 明	国立国際医療センター研究所	部長	-	8,609	8,500	3,825	20,934
人工ガンマグロブリンの製剤化への安全性と臨床試験にむけた評価系の確立	H21～23	鈴木 和男	千葉大学	特任教授	-	43,238	42,357	14,825	100,420
H12 (ADP) リポソームの人工血小板としての前臨床評価 (効力と安全性)	H21～23	半田 誠	慶應義塾大学	教授	-	38,998	35,000	37,700	111,698
人工赤血球の臨床応用を目指した至適投与方法の策定とGMP製造技術の確立	H21～23	堀之内 宏久	慶應義塾大学	准教授	-	36,454	37,150	33,435	107,039
合 計					161,500	148,299	144,007	89,785	840,068

*課題合計欄は、当該事業に交付決定された金額の総合計額である。